

平成 27 年度 厚生労働科学研究費に係る利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 28 年 1 月 19 日

研究課題名：臨床効果データベースの連携及び効率的運用のための研究

研究分担者：腎臓・高血圧内科学 教授 柏原 直樹

川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金・研究助成金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。また、企業・団体からの報酬・謝礼・原稿料等の個人的収入の受け入れがある。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成 26 年度における奨学寄附金・研究助成金の提供団体および個人的収入の提供団体を以下に示す。

企業名：アステラス製薬株式会社、アストラゼネカ株式会社、アレクシオンファーマ合同会社、MSD株式会社、大塚製薬株式会社、協和発酵キリン株式会社、第一三共株式会社、大日本住友製薬株式会社、武田薬品工業株式会社、中外製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社、鳥居薬品株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、バイエル薬品株式会社、ファイザー株式会社、株式会社三和化学研究所、株式会社富士薬品、塩野義製薬株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、